

令和07年度 第4回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年02月24日 午後02時00分～午後04時15分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、警備課長、警務課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等（1月から12月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙状況
  - (2) 交通事故発生状況
  - (3) 生活安全相談受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案取扱状況
  - (5) 110番通報入電状況
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 災害発生時の市内の避難場所について、交番や駐在所を活用し、広報啓発活動を行っていただきたい。  
【取組】交番、駐在所の勤務員及び警察署各課員が連携し、各種防災イベントにおいて、広報啓発活動を実施
  - (2) 観光等で訪日する外国人に対して、QRコードやピクトグラムを活用し、各種災害対策について周知していただきたい。  
【取組】日野市と連携し、防災メールの多言語配信及び「外国人のための日野市防災案内」を配布し、日本語学校の学生に対し災害対策の指導を実施
  - (3) 行政機関と連携し、電柱等に避難場所への経路を表示していただきたい。  
【取組】日野市と連携し浸水想定区域内の電柱に浸水深を掲示及び避難場所の看板を設置
  - (4) 災害発生時には、パトカー等の警察車両を活用して被災者を避難場所に誘導していただきたい。  
【取組】震災警備総合訓練での警察車両を使用した被災者の避難誘導について説明

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

警察署における遺失物業業務について

  - (1) 日野警察署会計厚生係の概要について
  - (2) 拾得者の権利について
  - (3) 落とし物の流れについて
  - (4) 子どもが拾った場合について
  - (5) 落とし物の統計
  - (6) 拾得された動物について
  - (7) 大型施設からの拾得物について
  - (8) 警視庁遺失物センターについて
  - (9) 広報啓発活動について
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 動物については、里親を活用し引き続き適切に保護していただきたい。
  - (2) 拾得者が、拾得物の情報をオンライン入力できるようにするなど、スムーズな届出ができるようDX化を進めていただきたい。
  - (3) 拾得物の保管期間を短縮するなど、大量の拾得物を迅速に廃棄できる環境を整えていただきたい。
  - (4) 引き続き、広報活動を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和8年度第1回会議は、令和8年6月開催予定

令和07年度 第3回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月02日 午後02時00分～午後04時15分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等（1月から10月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙状況
  - (2) 交通事故発生状況
  - (3) 生活安全相談受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案取扱状況
  - (5) 110番通報入電状況
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 自転車ヘルメットのデザインに魅力を感じにくいので、色、型などを工夫したヘルメットを紹介していただき、ヘルメットを着装していることが格好いいと思える広報啓発を行っていただきたい。  
【取組】市役所や各種イベントにおいてヘルメットを展示し、着用の重要性について広報啓発を行い、委員に対しても様々な形状のヘルメットを示し性能について説明した。
  - (2) ヘルメットを着装している人に、プライオリティやインセンティブを与えるような施策を行うことで、着装率を向上させていただきたい。  
【取組】若年層に対し「交通安全とおしゃれ」の両立を促し、ヘルメットを被っても崩れない髪型を紹介したほか、管内学校の学生に対しチラシやポスターを配布した。
  - (3) 普通自転車専用通行帯、自転車ナビマーク・ナビラインの設置を促進していただきたい。  
【取組】道路管理者と連携し、設置を促進した。
  - (4) 自転車の通行ルールの周知を図るため、交差点での通行方法などを示した自転車ルールブックなどを配布していただきたい。  
【取組】自転車ルールブックを管内自転車販売店、学校及び交通安全講話等で配布を行い、自転車安全利用について周知した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

管内の警備活動について

  - (1) 自然災害
    - ア 管内の自然災害発生状況
    - イ 管内の地形的特徴と想定される被害
    - ウ 自然災害への備えと対策
  - (2) 警衛・警護
    - ア 管内の警衛・警護の状況
    - イ 警衛強化に向けた取組
    - ウ 警護強化に向けた取組
  - (3) 雑踏警備
    - ア 管内雑踏警備の状況
    - イ 高幡不動尊初詣警備の状況と対策
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 災害発生時の市内の避難場所について、交番や駐在所を活用し、広報啓発活動を行っていただきたい。
  - (2) 観光等で訪日する外国人に対して、QRコードやピクトグラムを活用し、各種災害対策について周知していただきたい。
  - (3) 行政機関と連携し、電柱等に避難場所への経路を表示していただきたい。
  - (4) 災害発生時には、パトカー等の警察車両を活用して被災者を避難場所に誘導していただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

第4回会議は、令和8年3月開催予定

令和07年度 第2回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月16日 午後02時00分～午後04時30分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、生活安全課長、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等（1月から7月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙状況
  - (2) 交通事故発生状況
  - (3) 生活安全相談受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案取扱状況
  - (5) 110番通報入電状況
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) ATMコーナーなどでだまされそうになっている人を発見した際の対処方法を記載したチラシを作成し、管内住民に向けて啓発活動を行ってほしい。  
【取組】各種防犯キャンペーン等でだまされそうになっている人を発見した際の対処方法を記載したチラシを配布した。
  - (2) 管内全てのATMに特殊詐欺被害防止のチラシを貼付してほしい。  
【取組】特殊詐欺被害防止のチラシを掲示していないATMコーナーを管理する金融機関に対して、掲示依頼をしている。
  - (3) 特殊詐欺まるわかり動画を企業や大学、包括支援センター等での広報啓発に使用してほしい。また、動画のDVDを配布してほしい。  
【取組】管内の大学や事業所において、「特殊詐欺まるわかり動画」を使用した防犯講話を実施している。
  - (4) 子供から高齢者までのそれぞれの世代別に特殊詐欺防止のショートムービーを作成し、ATMやSNSで映像を映すなどの被害防止対策を検討していただきたい。  
【取組】「特殊詐欺被害防止のショートムービー」を管内鉄道会社や商業施設のデジタルサイネージで情報発信をした。
  - (5) 防災無線や車両広報による広報活動を引き続き継続してほしい。  
【取組】車両を使用した広報活動を継続している。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

自転車の交通安全対策について

  - (1) 交通人身事故発生状況
    - ア 交通人身事故件数の推移
    - イ 日野市における交通人身事故の特徴
  - (2) 自転車関与の交通人身事故発生状況
    - ア 自転車関与の交通人身事故の推移
    - イ 自転車が第1当事者となる交通人身事故の特徴
    - ウ 自転車単独転倒による死亡事故の発生（管内）
  - (3) 自転車の交通違反取締状況
    - ア 自転車の交通違反取締件数の推移
    - イ 自転車警告カードによる指導件数の推移
  - (4) 自転車の利用に係る改正道路交通法の施行状況等
    - ア 自転車運転者講習制度の導入（平成27年6月施行）
    - イ 全ての自転車利用者のヘルメット着用努力義務化（令和5年4月施行）
    - ウ ながらスマホ・酒気帯びの罰則適用（令和6年11月施行）
    - エ 交通反則通告制度（青切符）の導入（令和8年4月施行）
  - (5) 自転車ヘルメットの着用状況
    - ア 自転車ヘルメット着用率の推移
    - イ 自転車乗車中の損傷部位・着用別の致死率
    - ウ 動画「ヘルメットに救われた命」
  - (6) 自転車の交通事故防止対策の実施状況
    - ア 児童・学生に対する交通安全教育

- イ 住民・企業に対する交通安全教育
  - ウ 自転車の走行位置を示す道路標示・専用通行帯の設置
  - エ 自転車指導啓発重点地区・路線図
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 自転車ヘルメットのデザインに魅力を感じにくいので、色、型などを工夫したヘルメットを紹介していただき、ヘルメットを着装していることが格好いいと思える広報啓発を行っていただきたい。
  - (2) ヘルメットを着装している人に、プライオリティやインセンティブを与えるような施策を行うことで、着装率を向上させていただきたい。
  - (3) 普通自転車専用通行帯、自転車ナビマーク・ナビラインの設置を促進していただきたい。
  - (4) 自転車の通行ルールの周知を図るため、交差点での通行方法などを示した自転車ルールブックなどを配布していただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和7年度第3回会議は12月開催予定
-----	--------------------

令和07年度 第1回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月17日 午後02時00分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。  
また、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

【業務説明】

- 1 管内の治安情勢等（1月から4月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙状況
  - (2) 交通事故発生状況
  - (3) 生活安全相談受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案取扱状況
  - (5) 110番通報入電状況
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
 犯罪被害者支援制度設立の経緯を多くの人に知ってもらうため、被害者支援都民センターが作成しているリーフレット等を活用して広報活動を充実させてほしい。

【取組】

- (1) 交番や市役所にリーフレットを備え付けたほか、地域の祭事でブースを設置して犯罪被害者等支援に関する広報活動を実施
- (2) 犯罪被害者等が利用できる制度や各種相談機関、窓口について記載したパンフレット「被害者の手引き」を活用した支援の実施
- (3) 重要事件で犯罪被害者等支援を実施する際の支援要員の負担軽減について説明
- (4) 指定事件の初期支援及び被害者連絡について説明
- (5) 日野市の被害者・遺族等支援担当部門と連携を実施

【警察署の業務に関する意見等の聴取】

- 1 署長から協議会への説明内容  
 特殊詐欺被害防止に向けた取組について
  - (1) 特殊詐欺の状況
    - ア 都内の特殊詐欺被害状況と内訳（1月から4月末まで）
    - イ 管内の特殊詐欺被害状況と内訳（1月から5月末まで）
  - (2) オレオレ詐欺の手口
  - (3) 還付金詐欺の手口
  - (4) 日野署における被害防止対策
    - ア 犯行予兆電話の対策
    - イ プラスワン警戒
    - ウ 日野ポスティング作戦
    - エ 国際電話対策
  - (5) 広報啓発活動
    - ア 特殊詐欺撲滅キャンペーンの実施
    - イ 特殊詐欺被害防止に向けた防犯講話の実施
    - ウ 街頭における広報活動の実施
  - (6) 未然防止活動
    - ア 金融機関への協力要請
    - イ コンビニエンスストアへの協力要請
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) A T Mコーナーなどでだまされそうになっている人を発見した際の対処方法を記載したチラシを作成し、管内住民に向けて啓発活動を行ってほしい。
  - (2) 管内全てのA T Mに特殊詐欺被害防止のチラシを貼付してほしい。
  - (3) 特殊詐欺まるわかり動画を企業や大学、包括支援センター等での広報啓発に使用してほしい。また、動画のDVDを配布してほしい。
  - (4) 子供から高齢者までのそれぞれの世代別に特殊詐欺防止のショートムービーを作成し、A T MやSNSで映像を映すなどの被害防止対策を検討していただきたい。
  - (5) 防災無線や車両広報による広報活動を引き続き継続してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和7年度第2回会議は9月開催予定

令和06年度 第4回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月04日 午後02時10分～午後04時15分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、地域課長及び犯罪被害者支援室室長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 令和6年中の治安情勢
  - (1) 刑法犯の認知・検挙
  - (2) 交通事故の発生状況
  - (3) 生活安全相談の受理状況
  - (4) 少年補導について
  - (5) 保安事案の検挙事例の紹介
  - (6) 110番通報状況
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 

駐在所の活動について

  - (1) 駐在所の勤務員の人材確保と人材育成に努めてほしい。
 

【回答】

    - ア 駐在所勤務員の登用  
年に1回、警視庁全体で希望者を募り、人格、実務能力の優れた者を駐在所勤務員として登用している。
    - イ 人材育成について  
年に1回以上、警視庁本部において実務能力向上の教養、研修を実施
  - (2) 勤務員が不在時のバックアップ体制を充実させてほしい。
 

【回答】

    - ア パトカー乗務員及び隣接交番の勤務員による応援体制
    - イ 警察署直通電話による緊急通報要領
  - (3) 駐在所勤務員と勤務員の家族に対する精神的なケアや施策を教えてほしい。
 

【回答】

    - ア 駐在所勤務員の福利厚生について
    - イ 意見交換や情報共有のため、勤務員の家族が集まる会合を開催している。
  - (4) 各駐在所の担当範囲の世帯数にばらつきがあるので、実情を踏まえて担当範囲の見直しをするなど、負担軽減対策が必要ではないか。
 

【回答】

    - ア 担当区域の見直し手続について
    - イ 地域総務係員と連携した実態把握活動の推進

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

犯罪被害者等の支援に向けた取組

  - (1) 警察における犯罪被害者支援について
    - ア 被害者支援の沿革
    - イ 犯罪被害者給付金制度の改正による支援体制の強化
    - ウ 犯罪被害者等支援弁護士制度の創設
    - エ 警察庁における司令塔機能の強化(犯罪被害者等施策推進課の新設)
    - オ 地方における途切れない支援提供体制の強化
    - カ 犯罪被害者のための制度の拡充
  - (2) 日野警察署における取組について
    - ア 犯罪被害者等支援体制  
初期支援要員と被害者特別支援員の配置状況
    - イ 日野警察署犯罪被害者支援ネットワーク
    - ウ 犯罪被害者の支援状況
    - エ 犯罪被害者の支援事例
    - オ 広報啓発活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 犯罪被害者支援制度設立の経緯を多くの人に知ってもらうため、被害者支援都民センターが作成しているリーフレット等の資料を活用して、広報活動を充実させてほしい。
- (2) 犯罪被害者の方が支援を受けることができる関係機関の連絡先が事案ごとに明示された資料があるといいと思う。
- (3) 犯罪被害者を直接取り扱うことになる初期支援要員の心のケアやアフターフォローを充実させてほしい。
- (4) 特殊詐欺の被害者は精神的、経済的負担を抱えているため、指定被害者支援制度の対象罪種に詐欺罪を加え、支援を拡充させてほしい。
- (5) 警察においても、国や自治体が進める支援の内容や設置窓口を案内できるように連携を強化して情報共有をしてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和7年度第1回会議は、6月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月03日 午後02時45分～午後04時30分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、副署長、刑事組織犯罪対策課長、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安状況（令和6年1月から10月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙
  - (2) 交通事故の発生状況
  - (3) 生活安全相談の受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案の取扱い状況
  - (5) 110番通報状況
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果  
薬物乱用防止対策について
  - (1) 広報啓発の推進
    - ア 場所、手段を拡大した広報  
警察施設をはじめ学校、公共交通機関、商業施設等、広く管内各所において、ポスター、映像等の各種媒体を活用
    - イ 教育機関での指導啓発  
管内高校、特別支援学校、日本語学校等で薬物乱用防止教室を開催
    - ウ 保護者に対する注意喚起  
小学生の保護者に薬物乱用の実態を紹介
  - (2) 相談窓口の充実
    - ア 事案に応じた対応要領の案内
    - イ 薬物関連の情報提供をメール受付
    - ウ 関係機関の相談窓口の周知と連携

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
駐在所の活動について
  - (1) 駐在所とは
    - ア 目的・役割
    - イ 勤務の形態
  - (2) 管内の駐在所と概要
    - ア 日野橋駐在所
    - イ 東光寺駐在所
    - ウ 宮駐在所
    - エ 大坂上駐在所
    - オ 滝合橋駐在所
    - カ 旭が丘駐在所
  - (3) 駐在所勤務員の主な活動
    - ア 学校での活動  
新入生の交通安全教室、登下校時の警戒、不審者襲撃訓練、災害避難訓練
    - イ 町内での活動  
防犯講話教室、ふれあい連絡協議会、夜間合同パトロール、町会行事への参加
    - ウ 各種訓練活動  
高齢者施設での災害避難訓練、駐在所襲撃対応訓練、若手警察官の無線訓練
    - エ 情報発信活動  
駐在所新聞を定期的に発行して管内情勢等について発信
  - (4) 勤務員の表彰  
「都民の警察官」授賞（令和6年7月・日野橋駐在所）
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 駐在所勤務にふさわしく、柔らかみがあって住民に安心感を与えるような人材の育成と確保に努めてほしい。
  - (2) 勤務員不在時のバックアップ体制を充実させてほしい。

- (3) 勤務員とその家族には、肉体的、精神的に大きな負担が予想されるので、きめ細やかなケアや対策を行ってほしい。
- (4) 各駐在所の担当地区は世帯数等にばらつきがあるので、実情を踏まえた担当地区の見直しなど、勤務員の負担を軽減させる対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和6年度第4回会議は令和7年3月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月17日 午後02時30分～午後04時45分

開催場所 日野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、副署長、刑事組織犯罪対策課長、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安状況（令和6年1月から7月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙
  - (2) 交通事故発生状況
  - (3) 生活安全相談の受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案取扱い状況
  - (5) 110番通報状況
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果  
「官民一体となった防災対策」
  - (1) 日野市と協働した取組
    - ア ハザードマップに災害別の避難場所を掲載
    - イ 浸水想定区域内の電柱に浸水深を示す看板を設置
  - (2) 日野市・消防との3者協働の取組
    - ア 祭礼行事に合同で「防災コーナー」を設置して防災広報
    - イ 災害発生時に家族の安全（避難）を印やサインで示す取組について情報共有
  - (3) 災害時協力協定の締結  
本年6月、運輸会社と施設・輸送車両の提供に関する協定を新たに締結
  - (4) 「災害用伝言ダイヤル」の周知  
家族の無事を確認する方法として紹介

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
薬物乱用防止対策について
  - (1) 薬物銃器対策系の概要
  - (2) 違法薬物の現状
    - ア 違法薬物の検挙人員
    - イ 違法薬物の入手ルート
    - ウ 最近の情勢
  - (3) 違法薬物の種類と特徴
    - ア 大麻
    - イ 覚醒剤
    - ウ 麻薬・危険ドラッグ
  - (4) 薬物事件、薬物に起因する事故等
    - ア 当署での少年による大麻所持事案
    - イ 都内における薬物に起因する事故
  - (5) 薬物乱用防止対策
    - ア 薬物の依存性・リスク
    - イ 薬物問題等に関する相談窓口
    - ウ 効果的な広報啓発
      - (ア) 映像等の活用
      - (イ) 地域イベント、管内学校での薬物使用防止教室
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 広報啓発について
    - ア 薬物の依存性等の恐ろしさが伝わる動画等を作成し、インパクトのある広報を行ってほしい。
    - イ 若年層への対策として、小学生にも、薬物の種類や体への悪影響等について、分かりやすく丁寧に啓発してほしい。
  - (2) 相談窓口の充実について
    - ア 薬物ホットラインを周知するとともに、相談後の流れも説明するなどして気軽に相談できるようにしてほしい。

- イ 電話のほかにもSNSやメールを利用した相談体制を確立してほしい。
- ウ 精神的に不安定な人や生活困窮者が相談できる場所を作って、薬物使用を未然に防止してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和6年度第3回会議は12月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月11日 午後03時20分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 署長室  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等（令和6年1月から4月末まで）
  - (1) 刑法犯の認知・検挙状況
  - (2) 交通事故発生状況
  - (3) 生活安全相談受理状況
  - (4) 少年補導及び保安事案取扱状況
  - (5) 110番通報入電状況
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果
  - (1) 特殊詐欺の被害防止に関する広報啓発
    - ア 防災フェス、地域の祭事でブースを設置して被害防止のチラシを配布
    - イ 年金支給日を重点警戒日に指定し、公共機関において広報啓発活動を実施
    - ウ 「メールけいしちょう」を活用した注意喚起活動を実施
  - (2) ATMコーナーでの被害防止
    - ア 「STOP! ATMでの携帯電話機」のポスターを掲示
    - イ 音声ポップによる注意喚起を実施
    - ウ 庁舎玄関のボードに管内の特殊詐欺認知状況を掲示
  - (3) 闇バイトに対する取組強化
    - ア 管内学校において、学生、職員に対する「闇バイトの危険性」を説明
    - イ 「闇バイト」のチラシを配布し、広報啓発活動を実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

管内の特性と防災意識（風水害対策）の向上について

  - (1) 国内での自然災害の内訳
  - (2) 管内で想定される自然災害
  - (3) 管内の地形的特徴
  - (4) 過去の管内の被災状況
  - (5) 管内の対策
    - ア 警察署機能の確保
      - (ア) 迅速な初動体制の確保
      - (イ) 電力の確保等の設備整備
      - (ウ) 指揮系統の確立
    - イ 各訓練の実施
      - (ア) 警察署救出救助部隊の訓練実施
      - (イ) 周辺警察署と連携した水難訓練の実施
    - ウ 行政、自治会、関係機関との連携
      - (ア) 自治会との合同調査による実態把握
      - (イ) 事業者との協定締結による資機材の確保
    - エ 防災力の向上
      - (ア) 地域イベントでの広報啓発活動
      - (イ) 行政、自治会との防災訓練の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 防災対策について
    - ア 風水害や地震災害など災害種別によって避難場所を示してほしい。
    - イ 電柱などに避難場所への距離、方向を掲示してほしい。
  - (2) 官民の協働について
    - ア より多くの民間企業や商業施設と協定を締結し、風水害の時に避難場所として使用できるようにしてほしい。
    - イ 市内自治会が、災害発生時に家族の安全（避難）を示す印やサインを自宅に掲示する取組を行っているところ、その情報を警察、消防で把握共有してほしい。

- ウ 上記「イ」の取組を日野市内で共有してほしい。
- (3) 広報啓発について  
自治会のイベントやお祭りに「防災コーナー」を設置して、防災意識の啓発・向上を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和6年度第2回会議は9月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。